



# 赤麻小だより

第36号

平成24年11月16日  
発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

## 3・4年生が宿泊学習に行ってきました

11月1日（木）と2日（金）晴天に恵まれて、3年生25名と4年生40名が太平少年自然の家で宿泊学習に行ってきました。朝、学校をバスで出発し、まず、栃木市内をグループ毎に見学しました。見学を終わって太平少年自然の家へ移動し、夜、ナイトハイキングを実施しました。ナイトハイキングでは、暗闇の中、ちょうちんの明かりを頼りにグループ毎にハイキングをしました。すばらしい夜景を見たり、途中、怖いおぼけ？にキャアキャア騒いだりしながら、無事ハイキングが終了しました。後の活動は、お風呂に入って、寝るだけです。さあ、子どもたちは、どんな、夜を過ごしたのでしょうか。



2日目は、午前中グループ毎にウォークラリーを行いました。4年生を中心にどの班も協力して活動していました。午後は、大中寺の見学をして、



学校に戻りました。この宿泊学習を通して、「蔵の町栃木」の雰囲気味わうこと、自然に親しむこと、自主的に協力し合って生活すること、場に応じた集団行動をとったり公衆道徳を守ったりすることなどたくさんの経験をしました。この2日間で、子どもたちは思い出がたくさんできたことと思います。

## 学習の充実で“かしこい赤麻っ子に”

7日（水）栃木市教育委員会の野尻先生をお迎えして2回目の授業研究会が行われました。今回は1年生と6年生が国語の授業を行いました。1年生は「知らせたいな、見せたいな」という学習で、自分の知らせたいものを見つけ、どんな事を家の人に知らせていくかの学習でした。先生の例示をもとに、まず、自分で考えました。それを、グループで発表し、グループの人達から質問を受け、知らせたいことを増やしていきました。1年生とは思えないほど、観察力がすぐどかたり、的確な質問をして、知らせる内容を増やしていったりとグループ活動をすることにより、学習が深まっていき素晴らしい授業だったと思います。1時間ずっと集中して学習し、楽しそうにいきいきと活動していた1年生の姿が印象的でした。

6年生は「学級討論会をしよう」という学習を行いました。「幸せなのは、動物園の動物か、野生の動物か」「スポーツをするなら団体競技がよいか、個人競技がよいか」という2つの議題で、根拠を明確にして自分の主張を行いました。また、相手の主張に対してやはり根拠に基づいて反論したり質問したりしました。作戦会議の時間では、同じ意見の友達と協力しながら、相手の主張の反論を考え討論を行いました。さすが、6年生です。司会の進行に従って、自分の考えを根拠を述べながらしっかりと発表していました。すばらしかったと思います。子どもたちの振り返りのなかに、相手の反論に対して、そういう考えがあるのだなと気づきましたなど、多くの学びの記入がありました。

教育委員会の野尻先生からも、いろいろ教えていただきました。この研修を生かし子どもたちの学習指導がさらに充実していくよう、これからも取り組んでいきたいと思えます。

# “わたらせ風の子音楽祭”で堂々と発表 感動をありがとう！！



8日（木）、藤岡文化会館を会場に「わたらせ風の子音楽祭2012」（藤岡地区小・中学校音楽祭）が行われました。本校からは、6年生が学校代表として参加しました。

発表順番で4番目に登場した本校の6年生。合奏「残酷な天使のテーゼ」と「大黄河」から黄河紀行を発表しました。2曲とも、息の合った大変立派な演奏でした。藤岡文化会館の素晴らしい会場で練習の成果を十分に発揮し、堂々と発表できました。何よりも、6年生の一生懸命さが伝わってきて、発表を聴く人に大きな感動を与えてくれました。

子どもたちは皆、練習や本番での発表を通して、また、他の学校の発表を聴くことで、お互いが触れ合い、学び合い、音楽の良さ、音楽の楽しさを体験できたのではないかと思います。

なお、楽器の運搬にご協力いただきました保護者の皆様。お忙しい中、会場に駆けつけて、終始、熱い声援を送り続けてくださった関係の皆様に深く感謝いたします。



## いじめのない学校づくりのために

先日、栃木市教育委員会から9月3日に実施しましたいじめについてのアンケートの結果について報告がありました。保護者の皆様のところにも配布されたことと思います。「いじめはどここの学校、どの子にも起こりうる」という危機感をもち、本校でもいじめのない学校を目指して、全職員で共通理解を図り、取り組んでおります。その一つの取組として、今月も、1学期に引き続き、5日（月）から9日（金）までの1週間を「教育相談週間」として、学級担任が、各学級の児童全員に対して一人一人の理解を深めるために、以下のようなねらいで教育相談を行いました。

### 教育相談計画より抜粋

#### 1 ねらい【あかるい子・たくましい子】

- (1) 一人一人の児童をよく理解し、予防的・開発的な教育相談活動を進める。
- (2) 学校不適応や心理面等の問題を抱える児童に対して、全校体制での適切な対応を図る。

#### 2 努力点と具体策

教育相談を実施することにより、学級の児童一人一人の理解を深め、信頼関係をより一層深める。

- (1) 学級担任の行う教育相談の充実を図る。
- (2) 全ての教職員に、全ての児童が教育相談する機会と場を充実させる。また、全ての教職員が、一人一人の児童の持つ考え方や感じ方を共感的に理解し、予防的・開発的な教育相談を進める。
- (3) 家庭や地域、関係機関との連携を図り、問題の解決に努める。

また、いじめの早期発見、解決のためには保護者の皆様との連携が大切だと思っております。何か気になる事がありましたら遠慮なく学校のほうにお話ください。ご協力をよろしくお願いいたします。



**12月5日（水）10時35分よりお知らせしました通り  
本校体育館で音楽鑑賞会が行われます。ご都合のつく方は  
是非お出かけください。**

